滿洲日報

報日價 每月收取八角代價所及發報人先拂無分毫加增
○告白料例
一行五號十九字起碼登一日者每行二角每登十日者每行一角五分登一月者每行每日一角登長年者價目面議從減每張四百文

紅粮價…斤用四百文至五百
市共上車三十餘輛
邊車共來七十餘輛
元寶六兩九百至六兩八百

一フールスカップ 全 四圓
一中判洋紙 全百枚 二圓
一半紙 野紙 四十枚綴 二十錢
一塵紙 十四錢

一卓子 三十圓以上
一卓子掛 四圓五十錢以上十三圓五十錢
一厨房用戸棚 六圓以上十二圓 七圓五十錢以上七十圓
一箱火鉢 二圓以上三圓五十錢
一宜德火鉢 一對 六圓以上九圓

Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.
發行所 清國營口中街 滿洲日報社（電話二十九番）

特別書告

日本郵船株式會社 營口出帆廣告

●相模丸 卅一日出帆 太沽、芝罘、仁川、釜山、長崎、門司、神戸行
●山東丸 廿六日午前出帆 太沽、芝罘、門司、神戸行
大連出帆
●横濱丸 三十日午後二時 門司、神戸行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ 未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店 旗昌洋行（電話二十六番）

大阪商船株式會社 營口瀛船出帆廣告

●能登丸 二十九日 入港 東營口公園地積
代理店 ブツレユ兄弟商會 遠來洋行（電話二十三番）

瀛船出帆廣告

●日米丸 廿八日 門司行
●第三琴平丸 二十八日大連、門司、神戸行
松茂洋行船舶部 海岸東稅關西 電話（五二 五七）

朝日ビール、スペシャルライト 滿洲一手販賣元 廉價販賣仕候
松茂洋行商品部（電話五二二番）

社告

今般左記各地へ本社支局及販賣所を開設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取次等の業務に從事爲致候間購讀及依頼者諸君は支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也

ナイ新市街 瑞穗洋行
遼陽西門外 芳文館
奉天大南門內 本社支局
景祐宮胡同 岡野新聞舖
大連盤城町 天祐公司
安東縣新市街 泰東公司
新民府

横濱正金銀行牛莊支店

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所 横濱 神戸 東京 長崎 大阪 倫敦 里昂 紐育 桑港 布哇 孟買 香港 上海 漢口 天津 北京 大連 旅順 奉天 遼陽 芝罘 鐵嶺 安東縣
（電話十番支配人室 二百八番事務室）

正隆銀行

軍政署認可

營業項目
一定期預金（長期存欵） 三ケ月 五分 六ケ月 按年五分五厘 一ケ年 六分
一當座預金（暫存欵） 按年 四分五厘 日歩 一錢二厘三毛
一小口當座預金（零碎暫存欵） 按年五分一厘 日歩一錢四厘一毛
一發金爲換取組先（匯兌） 東京、横濱、大阪、神戸長崎、上海天津の横濱正金銀行本支店
一貸附金（放利）
一附帶ノ業務
一般財産並に土地建物の管理を引受くることと不動産抵當貸附金の委託を引受くると
本行受入の貨幣は軍票及正金一覽拂手形は勿論墨銀小銀貨に至る迄夫々御都合宜敷様可相働候尚近々の内過爐銀の取引をも開始可致候

●ぬ號勸業貯蓄債券（五圓券）發賣

營口西北街第二百三十號（日本人會西隣） 支配人 深水十八（電話二百十番）

○○宅洋行

啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子絨布手巾花巾洋胰火柴鐘表等類價値格外克己並且貨眞價實以致敝行名譽日增茲蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽款待周群俾可面商一切事宜幸中外士商惠臨其誠實無欺惠臨賜顧局勝榮幸之至
總司理人 田中穎之助 謹白
開設老爺閣街同盛德院內 電話（店一八三番 住所五五番）

○○東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉絲布疋火柴洋鹼糖煤雜貨發行並匯兌銀錢代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘機房地方寬大凡泊輪船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜兼置有輪船一艘多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水腳機租格外從廉
總司理人 業亮卿 謹白

○○東永茂

機器油房在營口創辦油榨生意多年以本營業非祇油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運瀛船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各國有年誠信相孚遐邇知之
正理事 潘玉田 副理事 金德魁
設在營口西北街路南

○○西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞
本主人敬啓

○○仁裕號

係裝運各樹火輪船生意兼賣各樹洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北警乙第十三號

○○永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許般運各色布疋手巾綢緞子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中西上等布家綿自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街東櫃（電話九十五番） 西義順棧內西櫃（電話九十八番）

三井

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷
電話 第六十六号 第九十一号

倉庫部

○發售新到洋白糖

今回倉庫所在地（靑堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候（電話百二十八号）

經理

○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克己秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、上海、新加坡、倫敦、孟買、天津、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克己秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

三井洋行啓

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨○集資本浩繁有保險以維持之可以有特無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有王鹿芹郭漁笙朱斐章先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦諸貴商所樂聞乎如蒙賜顧請逕至大德亨內面議可也

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數客惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉僕等承三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克己諸公賜顧請駕臨大德亨內面議不誤
王鹿芹 朱斐章 郭漁笙 仝啓

洋行 電話 第六十六号 第九十一号

○○志岐組

本組開設營口鉄定門外專辦架造房屋及做工之事自今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦等類價値格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組格外名譽其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸
本主人謹白

牙大夫學士兒島醫院

DENTIST. Dr. KOJIMA.
●語日齒全壽長●營口元神廟衚

告白

啓者本院主從來於森醫院齒牙治療從事則近時稍感狹隘因今別ト居開院新式諸器械完備無遺憾專足於診治牙疼施術齲窩金銀充塡落齒補足妙技突有齒牙疾患者希咀嚼快者欲皓齒金光燦爛美者速來知神秘妙
執事

鐵道遼河裕和盛運輸局

（電話八十一号）
在東營口西北街旗昌洋行對門

啓者本号向在日本長崎開設數十年開店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東淸鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人 周鶴雲 謹
運輸部主任 高濱麟太郎 啓

營口 承文信記書坊

現廣西大街專東會館前阜豊棧內專售古今書籍及石印教科新書石板石粉筆等一概俱全如蒙士商賜顧者價照批發格外克已不誤
本號主人謹白

SP 糸平公司

本舖在大阪開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下其他一切織物概予各式被面各色布疋各種絨布毯行發賣並特約販賣（正日光）皮酒價及各樣雜貨尤廉盛特此廣告
朝日ビール特約大販賣
營口元神廟街南邊路西（電話百九十二号）

日本官造紙 煙專售告白

本號現開設在大連、安東縣、營口、遼陽、奉天、鐵嶺、等處專售日本官造紙煙朝日（紅旭牌）大和（雲花牌）敷島（蓬島牌）媽媽咧（軍旗牌）隆佑來福（雙仙鶴牌）利利（百合花牌）捷利（櫻花牌）斯達（星象牌）哥耳天巴德（蝙蝠牌）等九種及煙絲各樣
東營口西北街（舊代代木公司）
日本官煙營口專賣處

丸重轉運行

啓者本行前經關東總督之特准開辦東淸鐵道轉運行專代客裝運貨物安全速達價亦格外公道以致名聲日增今又各車站設均分莊運輸決無誤如蒙貴商光顧請面是議荷
營口西北街（電話四十六號）
既設分局 牛家屯車站（電話八十號）遼陽、奉天、昌圖各車站

關東玻璃公司

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉光顧者請至 營口永世街
第五號門牌便是

靑堆子 菅野玻璃廠

玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類概發賣價値公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

志岐組木料棧 材料出售

啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨涊兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克已凡中外士商光面議顧請到本棧

●銃砲火藥販賣業

本行蒙官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等件物美價廉需者移駕售如蒙中外紳商賜顧者請到本行面議可也
鐵嶺東門大街
官許商 秀淸洋行

●印判彫刻 ●ゴム印 ●活版名刺 ●各色印肉インキ附屬品一式

各位の御引立に依り日に月に隆盛に趣き候段奉謝候今回技術精好なる職工數名雇着候に付分店設立と同時に一層勤勉を以て期日正確價格低廉貴需に應ず可く候間多少に不拘御下命被下度候
御報知次第店員參上仕候
刻字舖 營口永世街三十七号 尾崎洋行
奉天小西關大街二七八号南側 尾崎洋行分店

安東縣市場通七丁目 合資會社 秋田商會支店
麥粉、白糖、白米、玻璃板、亞鉛板、鐵線、洋釘類、建築土工用具及船具類

洋鋼鐵 其他諸機械ノ製作修繕
安東縣東大街 合資會社 秋田商會支店

東省巡航公司 業務廣告

本公司は牛家屯東稅關西稅關河北間に小蒸瀛船ホーチン號を往復せしめ牛家屯河北停車場發着列車の連絡を取り旅客の迎送をなす
本公司は牛家屯營口河北間貨物の運搬及曳船の依頼に應す
御用の節は電話二百三十六番へ御一報煩し度候
本公司乘船場は牛家屯停車場前棧橋河北停車場前棧橋東稅關棧橋西稅關東部にあり
切符發賣所は各乘船場及船中にて發賣す
回數切符は特に割引可致候

賃銀

至 / 自	河北	西稅關	東稅關
牛家屯	三十錢	三十錢	二十錢
東稅關	二十錢	二十錢	
西稅關	十錢		

列車連絡時間表（日本時間）

東稅關午前五時發 牛家屯六時三十五分發列車に連絡
仝午前六時發 河北七時發列車に連絡す
西稅關午後六時四十分發 牛家屯發九時三十五分の列車に連絡
牛家屯午前九時四十分發 牛家屯九時十分着の旅客を迎ふ
牛家屯午後八時發 營口牛家屯間通勤諸士の營口歸りの便を計る
河北午後六時發 河北五時四十分の旅客を迎ふ

東省巡航公司
營口元神廟街第五十五號
電話番號二百三十六番 白

社告

我社の一週年
本紙の大發展

來る二十六日は營口占領第二次記念日にして又我社創立第一週年に當る乃ち本紙は此記臆すべき吉日を機とし我社の大發展を行はんことを期し既に新式印刷機を購入し活字を一新し職工を增加し新聞印刷以外汎く一般印刷物の注文に應ずるの準備を整へ紙面亦從來の六段を改めて七段總振假名附とし眼めて其内容を豐富流麗ならしめんが爲め更に記者を增聘して已に其發途に在り創刊以來幸に讀者の眷顧により我社は日進月歩の域に進みつゝありしと雖も未た大活躍の時機を捕捉するに至らさりしが今や滿一年にして更に大に發展を策するの好運に際會せり因て我社は當日の吉辰を祝すべく特に本紙を十二頁と爲すの案を立て之を發表せるに記事意外に增加せる爲め更に二頁を增して十四頁と爲し材料を精選する外特に其趣味を多からしめん爲め寫眞銅版及び目下來遊中の英春畫伯及び其他の筆に成れる繪畫十數種を挿入し又別に添附するに最も卓拔奇警なる風刺畫を以てす重ねて此に告白して讀者の諒を乞ふ

七月　日　滿洲日報社

北京電報

●小村大使の出發（廿一日發）小村大使二十日新橋發英國に赴任せり元老各大臣以下見送盛んなり

●大島總督の元老請待（同上）大島總督二十日華族會館に元老大臣民政長官以下を請待せり

●鐵道買収期日と見積額（同上）鐵道買収期日と見積額愈々決定せり即ち十月一日には北海炭坑鐵道（一二九、一六一、一八〇圓）甲武鐵道（九、七二一九、〇二〇圓）十一月一日には日本鐵道（一三〇、五三一、五四〇圓）岩越鐵道（二、五八四、五九六圓）十二月一日には山陽鐵道（一七四、〇四一、九八〇圓）西成（一、九五六、五〇五圓）なり

●南滿鐵道委員追加（同上）山座政務局長南滿洲鉄道委員に追加されたり

●桂伯へ御下賜（同上）病臥中の桂伯へ葡萄酒御下賜の恩命ありたり

●英國艦隊の拔錨（同上）英國支那艦隊は二十一日横濱拔錨北海道舞鶴附近を經て威海衛に向ふ

●西比利鐵道の復線（同上）露國内閣會議にてアチンスクより滿洲に至る鐵道を復線とするに決定せり

倫敦電報

●露國議會の土地問題（二十日發）聖彼得堡に於ては若し議會（ヅーマ）にして國民に土地を所有せしむるの宣言を公布せば皇帝は軍隊を使用して議會解散を强行すべしとの噂あり人心穩ならず

●獨墺の武裝干渉（同上）露國皇帝は内亂を鎭撫すべく獨墺兩國より武裝干渉を受けたるに對し約束を與ふる所ありたりと傳へらる聖彼得堡並に維納に於て其事實無根なりとして公然取消されたるも思ふに今後其結果として見るべきものあらん

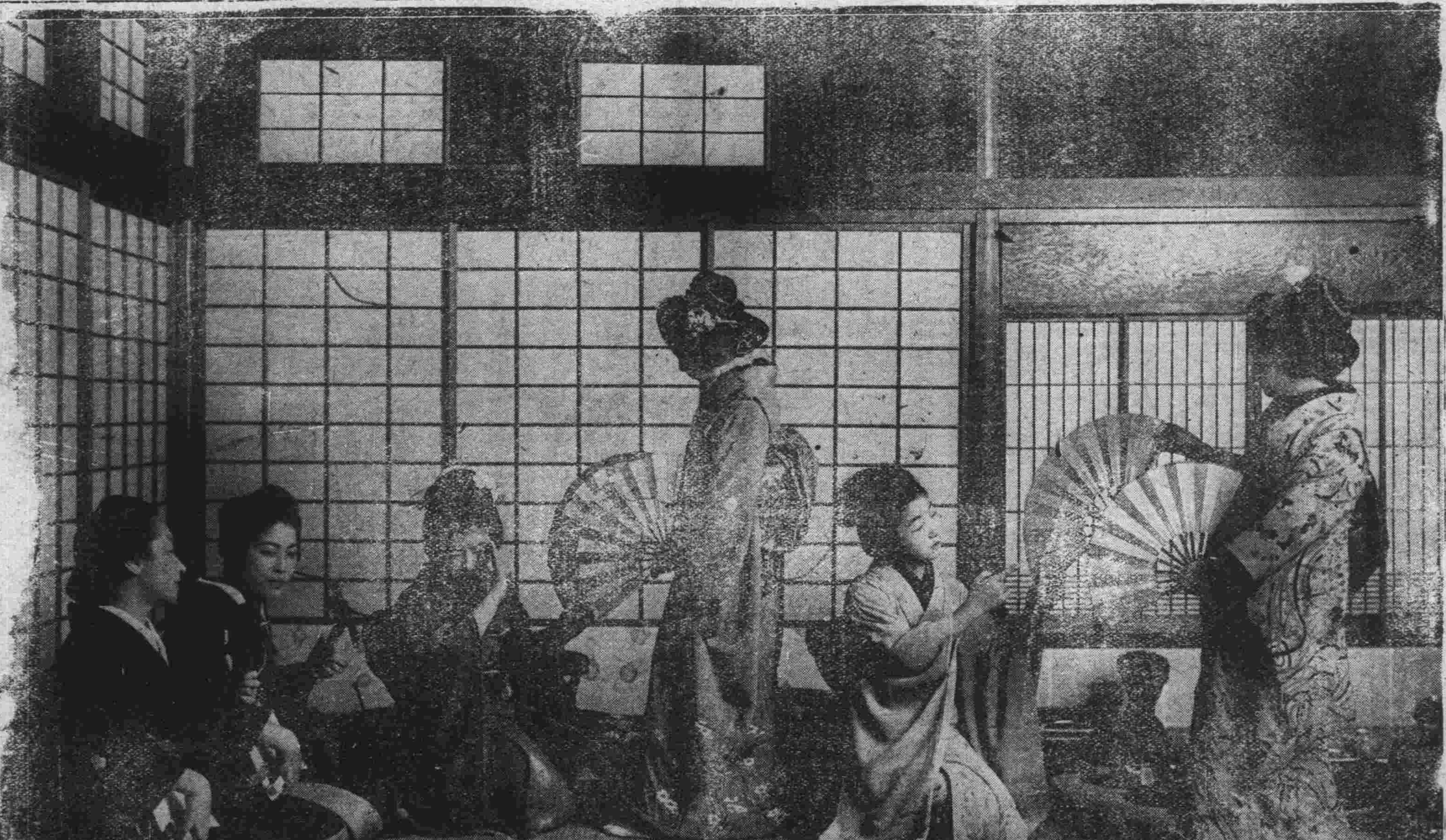
●土地分配案の否認（廿一日發）露國議會（ヅーマ）は遂に宣言を公布し土地分配に關する政府の方針を否認し現在地主の所有權を奉還せしむることを强力主張せり且つ人民に對して穩に議會の成功を待つべきを勸告したりされ明に政府に對し挑戰的の擧動にして今後の成行暗澹たり

雜報

●北京通信

七月二十日　特別通信員

目下日清間に於ては別に是ぞと云ふ大問題は無之候へ共鴨綠江森林會社問題の如き大連税關設置問題の如き營口還附問題の如き清國政府より速に會議決定せんことを希望し來たれる問題少からず候此等の問題は本任公使不在の爲め或は一二度會議せるも未決定のまゝ今日に到たれる者にして清國政府にては頗る林公使の着任を待ち居りし模樣に候へば遠からず清國側より提議さるべき事と存じ候況んや大連税關設置問題の如きは外國人側に於ても兎や角と騷ぎ居るに於てをや但し林公使は世已に定論ある外交場裡の敏腕家なると共に曾て二度迄清國に駐在されし事ある支那通に候へば此等交渉に於ても十分帝國の地歩を保持さるゝ事想像するに難からず吾人は安心して林公使に信頼して可なるべく候抑も我帝國が善隣の誼を唱へ强露と戰ひ滿洲の地を保全してより我國の清國に對する責任は更に從前より一層の重大を加はへ候我國は東洋の先進國として又從來清國との關係上よりして支那保全の爲め列國に先ちて其對清政策を指導し且つ國を善導し奬勵し以て其頑冥を破ぶり文明の恩惠に浴せしむる義務有之候況んや清國民が頑日の如く排外的利權回収の謬論に誤まられつゝあるに於てをや由來我國從來の外交は動もすれば遠慮勝ちにて列國の形勢を觀望して動くと云ふ摸樣有之當然主張すべき權利をも主張せざる事少なからず候ひしも既に世界の一等國と人も許し自らも許せる今日斯の如き列國に對する遠慮は既に無用なるべく少くも清國に於ては全然其必要無之候へば各國公使の意嚮如何にかゝわらず我國は一定の主義方針を立て以て主張すべき權利を主張し實行すべき責務を推行せざるべからず候併し此れ實に尋常一樣の事業にあらず頗る敏腕なる外交家を待つて始めて期待し得べき事業に御座候此の際に當たり帝國の代表者として敏腕の名高き林公使を得たるは吾人が讀者と共に額手相慶する所なると共に林公使が益其敏腕を振ふて此大事業を成功し善隣誘導の實を擧ぐると共に我國威の發展に勉められんことを切望する者に候



（日本風俗）

●遼陽州官設醫院の近情

一昨年の九月遼陽陷落後間もなく創立されし軍政署直營の施療院に起り一變して軍政官憲の經營に移りて博濟醫院となり其後更轉したるもの即ち現時の遼陽州官設醫院なるが此間に於て一張一弛常なかりしも現院長岩田清二郎氏の來任と共に着々施設經營共に刷新を加へ業務擴張しつゝあるを以て大に面目を改むるに至れりと雖も知州の交迭は同院施設の上に尠からぬ支障を與へたる爲め未だ完成に至らず目下病室增設中なりと言へば不日多數の入院患者を收容するに難からざるなり而して現時醫員として院長一名藥劑員一名助手一名に過ぎざれは其劇務は晝夜兼行の狀態にて日曜日と雖も殆廢休同樣私用を辨ずるの暇なく忙殺しおれりと是を患者に於て睹るに施療患者日々五六十名普通患者二三十名入院患者七八名此外往診患者を併せて百餘名の患者に接せざるべからざるを想見すれば院長岩田氏の敏腕家なるを推知すべく而るに現今の清人患者は主として衙門に關係あるものに多く未だ一般清人に近ばざるも暫次信頼の傾向を示し日に新患者を增すの情勢なれば到底醫員一名の負ふに堪へざるより外に邦人醫一名清人にして外國醫師免狀を有するもの一名を增員する事となり不日來着する筈なりと聞く尚同醫院が日清人間に負ふ所大なる所以は清兵の馬賊討伐に重傷を負ひたるもの同醫院に於て收容し顯著なる醫績を擧げたる等是を邦人に於て窺ふに開業醫の療治する重患者にして見放ちたるものゝ如きを收容して全治の効を奏したる例乏しからず既に最近の過去に於て或一婦人は某開業醫の誤診により將に死に瀕せんとするを同院に收容し全治したる事實ありしが同婦人は歡喜して蘇生の恩を謝しおれり是等は遼陽刀圭界の一事實として注目すべき所たらずんはあらず尚且清人に對する傳染病者の隔離室も設備中にあれば完成の曉は清人衛生に資する所多かるべく要するに同醫院は將來遼陽に於ける刀圭界の主能たるへしと云ふ

●遼陽婦人病院

同病院は遼陽兵站司令部當時在留邦人中の妻女たるもの丶外は健康診斷を受けさるべからさる强行規定により創設せられ今は軍政署の經營に屬しおれるが所謂廣き意味に於ける婦人病院にあらずして賣春婦の爲めに健康維持上の必要に驅られたる撿黴病院なり頃日傳ふる所によれば軍政の廢撤と共に該病院は副領事の經營に委し依然官營とすべきに内定せるもの丶由なるに過日料理宿屋同業者の重立たるもの會合熟議の結果該病院は此機を幸ひ同業組合の經營として是が維持費を負担するに決し此程其旨軍政署に交渉したる由素より軍政署の採否は窺知するに由なきも凡そ撿黴なるものは花柳社會健康維持の公的機關なれば或は半面は同業者に對抗せざるべからさる性質のものなるに之を同業組合に委するは危虞の點なしとせず尤も當任者の醫士は其職責超越して敢て同業組合の左右すべきものにあらさるも往々弊害の依りて起る所なるを以て同組合の謂はゞ雇人たる醫士に貴重なる撿黴機關を托するは識者の採らさる所なりとの説あり旁々民營説を非認するもの多しといふ

日報俳壇

火取虫　十句　稻波

片羽焦げて行燈消しぬ火とり虫
燈とり虫雨の叢祠に燭すれば
怪談の雨夜ふけたり火とり虫
灯取虫行燈に軍書讀しけり
ホヤに來て辷り落ちけり火取虫
公園や瓦斯燈に狂ふ火とり虫
灯取虫お七と申す蛾なりけり
火とり虫松の御月樣取りに行け
稻荷樣の千燈明や火とりむし
ばたり來てすとそれに鳥火取虫

▲夏季雜題　句數又期日を限らず
▲課題　雲の峰　蟬　午睡　七月末日まで本社編輯局俳壇宛に御投寄を乞ふ

火車時刻

關内外鐵道

上り
營口發　前八、二〇　七、〇〇
溝幇子同　九、四五　九、〇〇
錦州同　后三、四五　二、〇〇
山海關着　六、〇〇　八、一〇

下り
山海關發　前七、〇五　四、四五
錦州同　后二、二五　二、〇五
溝幇子同　三、四五　四、四〇
營口着　四、五五　七、五一

新民屯發前六、〇〇
溝幇子着同九、五七

東清鐵道

上り
營口發　前六、五五　后九、五五
大石橋着　同七、三〇　一〇、三〇

下り
大石橋發　前八、一五　后一、一五
營口着　同九、一〇　三、一〇

溝幇子發后五、〇〇
新民屯着同六、五七

天氣

營口地方天氣豫報　自廿一日午後六時至廿二日午後六時

南の風曇り

雜報

●小三の手切金（遼陽）　藝妓と板場酌婦と帳場の痴情揚句の果は大抵手切金と相場定まりおり今更珍らしくもあらねども近頃の出來事を云ふは遼陽藝陽亭抱藝妓小三（一九）は情夫板公と關係を絶たんため不景氣の風吹き荒む今日此頃大枚百五十枚の手切金を惜氣もなく渡したる一條にて其仔細を訊ぬるに素小三は兵庫生れ福原の舞妓より成立ちたるものにて未だ遼陽に鞍替せざる其以前大連の井筒樓に左褄を取りおりし頃同樓の板公若松生れの大場喜次郎（二八）と云へる若者は小三の艶濃き姿と溢るゝ計の愛嬌に堪へ遣らず夫れと素振を見せて屢讃い寄るにぞ小三も悪からぬ想に味な關係を結びおるとは知らず今春藝陽亭は情夫のなき條件を附し百二十圓を前貸し小三を抱へたるに情夫の板公は七日を過ぎて藝陽亭に赴き彼是と小三に難題を吹掛け突くの殺すのとて穩ならぬお定まり文句を言並べ狂亂痴氣の有樣なるに藝陽亭は今更ながら呆れ果てしもそこは去るもの藝陽亭の支店を鐵嶺に設けおるを幸い件の板公鐵嶺支店に使用し小三の借金濟む迄は場所を離れて共稼ぎと云ふ方便に漸く其場を糊い情夫の板公を鐵嶺に遣はし遠避けおりたるに此程小三の許に來りて亦もや大亂痴氣を始めたるが仲裁人に入るものありて手切金として三百五十枚を渡し漸く事濟になりしとは近頃の三面記事にて其手切文句も笑止の沙汰なれば序に記しぬ

離緣書

其方義（却々威勢のある出方）是迄内縁妻（お安くない）とし居候所這般双方合議の上（双方合議の光景見たし）離縁仕候に付ては將來其方一身上に付ては聊關係なきは勿論如何なる事情あるも毫も若情無之立會人立會い（是ばく〜誤念入り）離緣書如件

月　日　福岡縣若松市　大場喜次郎㊞
立會人　藤岡　某㊞
布垣　まさ殿（イヨーお手柄）

●裸体と醜装の數々　目から火の出るように嚴しき説諭を受けても獸に等しき奴原の行爲こそ實に嘆かはしき者なり、永世街平の町居住福岡周次郎、村上仙吉、小崎ヤス、増田巖、平瀬淺次の五名は裸体の儘店先きに打臥し又元神廟旭館止宿人山口榮吉、井上公司熊本新松、木村旅館止宿荒川作一永世街和田乙五郎等は何れも見苦しき風躰をなし道路を通行中其筋の憲兵に現認せられ嚴しき説諭を受けたりと云ふ

●奉天旅館料理店の値下げ　同地の旅館料理店は之れまで宿泊料又は料理屋等にての遊興費は各滿洲内地と大に差額ありて同地への旅行者は一般に其高價なるに驚きつゝありたる所今度同地の旅館料理組合一同協議の上宿泊料も上等一晝夜四圓に値下げをなし又藝妓花代も之れ迄一時間三圓の所を一等二等に區別をなし一等料理店藝妓花代一時間二圓四十錢二等料理店は二圓に何れも値下を決行したりと云ふ

一週年祝賀會　大福引豫告

今回本社創刊第一週年祝賀として聊か讀者諸君が平素の御眷愛に酬いんか爲に**大福引を催し**多數の讀者に**一人も漏れなく景品を贈呈**するの方法を採ることに致しましたその景品中の重なるものは

一等　金時計（天賞堂保險附）　一個
二等　貴婦人用帶地（白木屋呉服店）　一筋
三等　純金指環（大西白牡丹製）　一個
四等　上等洋傘　一本
五等　縮緬兵兒帶　一筋
（六等以下は漸次發表します）

等であります、月極讀者は勿論來る廿六日より起算して滿一ケ月以上本紙愛讀の方には周く福引券を配布します、景品陳列及び抽籤方法等の巨細も亦追ふて我紙上に揭げます

滿洲日報社

●大福引賞品寄贈

別項社告の如く我社が一週年祝賀の爲め大福引を催し未だ其方法及び六等以下景品の考案中逸早くも當地著名の旅館料理店主より左記頭書の如き寄贈を申込まれ其分配方法は本社に一任せられたるを以て社員一同協議を凝したる上それ〜等級に當嵌め近日中に發表する事とせり

▲白米　一俵　第三樓
▲八丁味噌（大樽）一丁　金城館
▲手拭　十反　日本館
▲エジプト紙巻莨五箱　第一樓
▲濱縮緬上等兵兒帶一筋　奉天金城館
▲臺灣製夏帽子十個　醉花園
▲玉突券五十枚　第二軒
▲平野水シダース二箱　東邦亭
▲エジプト紙巻莨二箱　三日月樓
▲澤庵積一樽　公樂園
▲麻製ハンカチーフ　五ダース　出雲館
▲麻製ハンカチーフ　五ダース　大和館

●家庭小話

●不良ラムネの鑑別　夏季の清涼飲料として「ラ」ムネの需要は年々に増加しきたれるが其販賣者には往々不良品を販賣し爲に腦加答兒等を醸すもの尠からず故に購買者は自ら良否の鑑別して不良品を需め來らざる樣注意すること肝要なり今左に最も簡易な鑑別法を揭げんとす

一、振盪して黒色細微の遊離物が浮遊するは容器の洗滌不充分なりし爲め有害物の混加したるものなれば飲用す可からず
二、振盪の際に泡沫の大小あるは宜しからず沈澱物あるも亦不良品なり
三、酸味多く刺戟の甚たしきものは決して飲用すべからず是れ有害有機物を含有せる證據なり
四、貼付せる口紙により製造の年月日を確めん事は到底不可能なり何となれば近來ラムネの製造者は製造の際に口紙を貼付せずして別に之を請賣人に交付し置き請賣人をして隨意に貼付せしむるが故に製造の月日などを當にして之を飲用せんは危險千萬といふべし
五、沸盪力の弱きは日數を經たる物なれば假ひ沈澱物無くとも飲用せざるがよろし

投書籠

▲大國民子よ惡路の修繕を希望するは島國根性と嘲けた千ー又た一二の居留民の爲めに云々と何に一二の居住民の門前でも數千の人通は朝晩通行するのだ少しく眼を開いて廣く文明國街道の一般を見よ君の如き者が大國民なら苦力や韓人や里人樣が君と御同樣大國民の雅量を備へて居るヮ井戸中の蛙奴（義勇民）▲市場三号鈴木と云ふ商人は分銅下に土を付けて新渡來者の物品を受引するそうだ實に憎むべし今にして改めずんば信用を害すべし（改心生）▲一寸御伺ひ申上ます鹿島造士館の生徒は當地へ何時頃來て何處に宿泊するのですか御存知の方は御教示を乞ふ（同窓生）▲第一市場角のパンヤ主人よ君は何時見ても酒を飲で娘か婦か知らぬが巫山戯て居るネ（實見生）▲三階小僧貴樣の所には白首が居ないと投書してあるが馬鹿言へ此間は僕が買つたのはアラ何か（アル生）▲本紙愛讀諸君に御尋申上候穴澤精逸と云ふ人の居所御承知の方は本欄迄御教示を乞（聽鯛生）▲堀君貴公の妻君は此頃毛唐にスケテ居るとの評判專である君知り居るや否や（孔明軍士）▲モシ〜滿洲日報の物知樣白川友一が此程全快したさうだがそうですかどうか退去處分の治療法を詳細教えて下さい先月内地に歸えされた宿の人に一日も早く知らせてやりたいです（可憐女）▲鼻下三尺紋付三印度美男子に飼料本月廿一日投書籠に東邦亭の惡口が書いてありましたが金の催促せられた腹癒せに飛んでもない店の信用に關する惡口を投書するとは困つた動物もあればあるものだな（望觀生）

納涼十章

人ほめて月ほめて居ぬ納涼哉
涼しさや遼河六百八十里
月よりもカウリアン涼し滊車三日
涼しさや南滿洲を一とめくり
欄にぶら〜り片あし夕納涼
最寄やら藤やらと云て納涼けり
涼しさや月に竿さす人は誰ぞ
製〓嫁に行ふりもせて夕納涼
夕ナやや聴けど見へぬ野のぬし

告示

因拍賣於左開之日及在處施行若有買者知悉左開條規爲此特示
一、拍賣之物件木造大拒箱一個外雜物二百零十件
一、拍賣之日期定明治三十九年七月二十五日午前十點鐘仝光緒三十二年六月五日午前十點鐘
一、拍賣之地所營口通惠門街路北丁錫九住宅
一、拍賣之物件非現錢到處不能交付物件
一、如若對丁錫九有該賬及欠額々者施行以内日期告知本衙門可也
右諭知
明治三十九年七月二十三日
營口軍政署

愛輪家諸君

明廿六日營口第一紀念日を祝する爲め自轉車行列を催し此祝典をして益々盛ならしめんとす有志の諸君は來れ二本町木村寫眞館向中村自轉車練習場

祝開業一週年

弊店儀皆樣の御引立を蒙り日に月に繁昌仕候段難有御禮申上候就ては今回開業一週年を期し内地より藝妓仲居新顏を呼寄せ座敷等も閑雅に夏向は殊に納涼に適ふ樣大に改良仕明二十六日より來八月八日迄左の方法を以て御客樣の興を相添へ聊か平素の御愛顧に報じ度候間何卒御誘合せ御光來の程偏に奉願上候

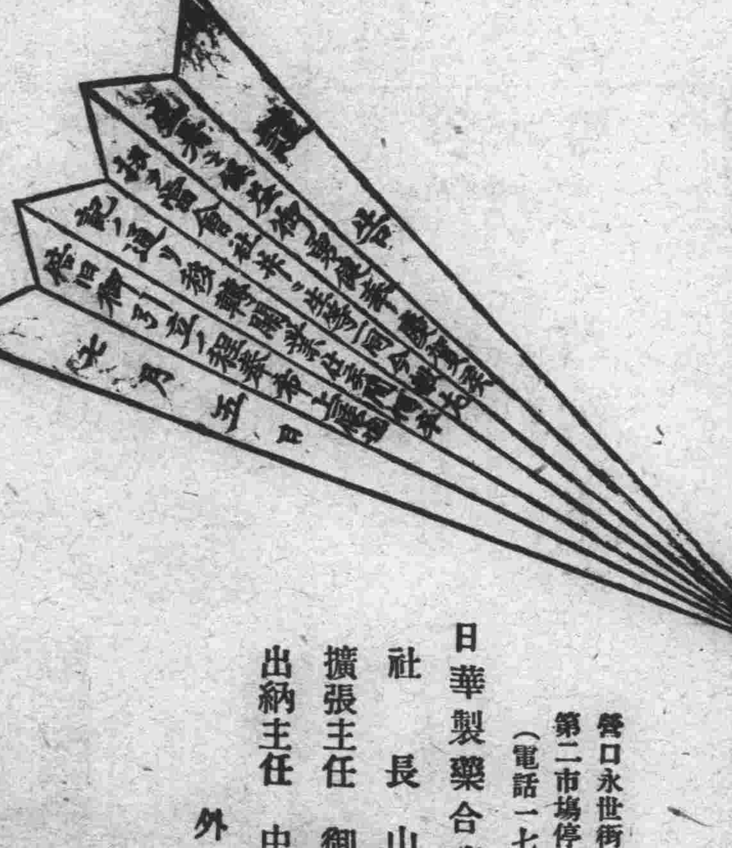
福引會席御料理　壹圓

左の十二月に分ち御引出の籤に當りたる月に依て差上可申候

正月	會席五品	ビール二本	藝妓一時間
二月	會席五品	御酒一本	
三月	會席五品	ビール一本	
四月	會席五品	御酒二本	敷嶋たばこ一
五月	會席五品	ビール一本	
六月	會席五品	ビール二本	藝妓一時間
七月	會席五品	御酒二本	敷島たばこ一
八月	會席五品	ビール一本	
九月	會席五品	御酒一本	
十月	會席五品	ビール一本	
十一月	會席五品	御酒二本	敷島たばこ一
十二月	會席五品	ビール一本	藝妓[illegible]時間

月　日
營口豊濟門街　柳亭

一瀛船貨物運搬
一浮船及瀨取請負
右營業精々勉強致御用辨可仕候
營口南永世街第二市場西へ入る
遼河運輸　同濟公司



營口永世街八一號
第二市場停車場前（電話一七一番）
日華製藥合資會社
社長　山田長
擴張主任　御前正之助
出納主任　中里巳午太
外一同

新着
恵比壽ビール
大日本麥酒株式會社
金升洋行
盛進商行

新荷着
蚊帳及附屬品　夏帽子各種　戸田式濾水器　宇治新茶　ワイシャツ及カラー　學校用文房具各種　各種複寫簿
裝飾用燈　洋食用品　肉碎器　秤卅六貫以下種々　手提金庫　コッピー用附屬品
關東公司雜貨部（電話五號）

石材　石灰　大販賣
英治洋行（電話三一二）（營口新街）

登録商標 キ

美術珍柄種々

新荷着仕候間御來觀之程奉希望

永世街 木村呉服店

電話八十八番

營口元神廟前

飯塚工程局材料部

(電話百三十五番)

弊局土木建築材料品の各産地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候

一北海道産松大角材外種々

一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等

一日本石炭數種

醇良日本酒 金線

サツポロビール

孔雀印平野水

大販賣

和洋雜貨 洋酒化粧品 千賀洋行 奉天鐘樓南大路西

酒類 食料品 千賀洋行支店 奉天小西關大街路北

土木建築並ニ測量設計請負

營口青堆子綏定門外 志岐組

○板材木 ○蚊張
○金物類 ○金庫
○疊建具 ○花莚
○椅子テーブル ○ペンキ
○洋燈類 ○文具
○鰹節雜魚 ○紙類
○酢醤油 ○罐詰
○其他雜貨色々

新荷着大安賣

(石)

營口西北街 石光洋行

遼陽西門外 石光洋行支店

土木建築用諸木料

板硝子類

マルソイド便利瓦

九州セメント

オールドスコッチウヰスキー

廉價販賣

營口青堆子綏定門外 志岐組 商業部

氷

發賣元 營口元神廟街成功號三階(電話一三四) 田庄臺大盛貯氷公司販賣部

特約店
大連信濃町市場前 大原商店
營口二本町 丸山氷室
營口永世街 衛生軒
營口永世街平野町角 山田氷室
營口第二市場前 松木氷室

新築廣告

鐵嶺西門外停車場通り商品陳列場附近

一西洋風日本建貸家 間口三間奥行四間 八戸

右は鐵嶺屈指の地にして目下建築中に付本月下旬には落成致候間御希望の方は至急御來談あれ

明治三十九年七月

營口西北街 裕和盛號

鐵嶺南門外大街 裕和盛支店

鐵嶺支店雜貨部並に鐵道運河運輸部を今回全時に落成仕候間移轉の上は大改革を為し貴需に可應候條御引立の程伏て奉願候

東京守田 寶丹 本日より發賣

今般營口占領二週年祝とし特別廉價販賣仕り候間御用の方は左記の處へ御注文又は來談ありたし

營口二本町衛水料理店内

滿洲一手販賣 東洋堂

永世街 中馬藥店

全 淺野藥店

牛荘松岡病院

内科 外科 眼科婦人科診療

入院治療を諾す

殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す

元神廟街第百三十四號

全科醫士 松岡玄雄(電話一五番)

御披露

小亭義昔樣の御引立を蒙り日に增し繁昌に趣き候に付て今般京都より指折の藝妓一名及仲居を呼寄一層勉強仕候小亭の特色たる安價と輕便とを以て御客樣の御厚意に酬ひ度候尚夏向き丈は別に氷部を設け金時白玉何なりと御望に應じ可申候間何卒倍舊御引立の程伏て奉願上候

月 日

元神廟街 翁亭

病室増築輕便入院

是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に増築し輕便と懇切を主とし一層院務を擴張し汎く專門の功果を收とす

○全身魔醉。○局處魔醉。○嶄新器械。○無痛手術。

○梅毒 ○婦人科 ○外科胃腸病 專門

日本醫院

小繆 來原慶助 著

發行處 東京市神田區裏神保町一番地 三省堂書店

對譯清語活法

附録 支那時文速知 全

イロハ索引附 袖珍用旭皮表紙頗る美釘紙數三百餘頁(定價金五十錢 郵税金六錢)

此書は著者來原慶助君が曾て陸軍通譯官として黒木軍に在りし際の陣中著述に係り高評嘖々たるは已に他人の熟知せる處刻下滿洲各地方に活動せらるゝの同胞諸君乞ふ一本を備置せられんことを

資本金參拾萬圓

日清合股

營口元神廟街第貳九八號

滿洲昌圖 株式會社 (昌) 營口分局

總局 盛京省昌圖府東街

既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽

本公司經官准認眞開辨左開生理

一、東清鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨匯兌
五、各支店所在地棧房

兼辦關内外鐵道又海外轉運(與大清通運公司連絡)東清鐵道沿路運要各站分局現方在設備中倘蒙賜顧貨客愛顧新貨客親自到本賬房及各處分局賬房面議價轉白載路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明擔保價包辦此

六月

廣告

スペシヤルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲め特に醸造せるものにして原料精撰風味高尚夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり

高等麥酒スペシヤルライト

本月一日より麥酒取引は一切現金にて御願申上候

釀造元 大日本麥酒株式會社

滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部(電話五番)

分店 奉天四平街(電話十三號) 關東洋行

支那叢書第壹編

支那政府組織 全(定價一圓)

清國の情況を知るは現下の急務なり清國の情況を知らんと欲せば先づ組織の眞相を知らざる可らず老帝國政府の眞相を知らんと欲せば乞ふ斯書を一讀せよ

軍人諸君には特に一割引とす部數に限りあり至急御申込あれ

販賣所 營口重盛街 滿洲日報社

靴製造幷に修理

右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也

營口元神廟街郵便局向

桑田靴店

歐米各國最新流行形

西海洋服店

永世街一四一(森病院三軒目)(電話二百十七號)

家屋賣却廣告

一、平家、十三間、五間
一、一間半、七間 附屬物共

永世街元福田旅館跡全部本月二十七日午後三時に左記の所にて競爭入札に付す但し受渡は現場儘

營口平の町 百武組代 古賀庄次郎

◎煉瓦販賣

上り竈ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦ガ御望ナレバ當洋行ニテ御需メクダサイ

二本町 高坂洋行 煉瓦製造部(電話九十番)

會席料理 三日月

營口警務課前南江入る

御料理旅館 三河樓支店

弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壯なる日本家風の二階屋新築し樓上等も暑に應する設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候以上

樓主 川上總吉

淡谷木局

本號開設營口東青堆子發賣栢木方料栢木元料紅松料木油松方料元木大小檩子廿四尺栢木大杆木板此木材出售價廉採買客人不知謹此廣告

東青堆子橋南 淡谷木廠

和洋會席御料理

一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉強仕候

營口永世街二本町 日本館(電話百三十一)

各位樣

謹告

弊店儀今度彌生跡を引受け新來の年若美形を揃へ料理は勿論御待遇萬事萬端一大刷新を加へ御手輕御清遊に適する樣店中車輪の大勉強仕候何卒倍舊御愛顧の程伏して奉願上候

御客樣

店一同

營口永世街 電話

醉月

…行
天津 著三、三四 五、五五 塘沽 同后三、三二 前一〇、四五
北京 發三、四 山海關着 六、一〇 六、一
大連着同 九五〇 同一〇五 鐵嶺 着同
南關嶺后九〇七 發后三〇七 奉天 同后
昌圖

宮門抄

二十八日　刑部　都察院　大理寺　廂紅旗值日無引見　秀吉假滿請安　保送知府許鄧起樞周渤等謝恩　興伯續假十日　陳兆文請假十日　召見軍機　壽耆

上諭恭錄

二十七日奉

旨翰林院撰文二缺著汪鳳藻李傳元補授保送分發知府翰林院編修許鄧起樞陸懋勳周渤俱著以知府分發省分補用保送知縣盛京裁缺刑部筆帖式春德工部筆帖式午亭俱著交部記名以知縣用保舉江蘇補用知州洪思榮直隸補用知縣孫敬先江蘇補用知縣施維明山東補用知縣宋世男李汝松山西補用知縣鄭實書廣東補用知縣向傳幹雲南補用知縣鄧時霖分省補用知縣倭什本俱著照例用開復前山東補用知府彭履謙著准其開復原官原銜仍發原省照例用分發安徽試用知縣梁濟張漢騫劉瑶潭胡壬杰何允恕山東試用知縣胡智功王燕臣陳炳綸李明著方家鉞吳天錫山西試用知縣鄒景賢陸鍾岳陳世學陝西試用知縣林超章林喬新福建試用縣洪維岳浙江試用知縣謝儁賢江西試用知縣許白鼎傅佐沣殷觀儀興培湖北試用知縣洪錫澤鄭業圖方鈞桂鼎鈴湖南試用知縣濟溥饒廣裕四川試用知縣林獻英胡村珍邱樹蘭廖鴻熙廣東試用知縣帥耀衢貴州試用知縣李勳山東補用鹽大使恩蔭浙江補用鹽大使志銀山東試用鹽大使張有錡福建試用鹽大使彭瑶俱著照例發往吏部文選司郎中員缺著孫培元補授吏部文選司員郎中員缺著李紹烈補授擬補吏部主事黃允中著准其補授欽此

奏議

戶部奏遵粵省比遭水患擬撥公款採米平糶奏請免釐摺

奏為遵　旨速議具奏事署兩廣總督岑春煊奏粵省現遭水患米價日昂擬借撥公款銀十萬兩飭令善堂紳董前赴蘇皖等省採米平糶請免納釐金以恤貧民一片光緒三十二年五月初二日奉　硃批戶部速議具奏欽此欽遵由軍機處抄交到部據原片內稱粵省米穀不敷民食向資外省接濟因遭水患米價日昂現擬借撥公欵銀十萬兩飭令善堂紳董前赴蘇皖等省購米回粵辦理平糶查長江米釐前准部咨雖辦賑亦不准減免惟此次粵省災情較重民食維艱若獨免一分米釐即窮黎多沾一分實惠紳董辦米發給重照俾各關卡查驗其無專照非爲平糶用者仍不得影射撈免等語臣等伏查三十一年十二月間臣部議覆兩江總督請米禁展限摺內聲明江南江北米禁一律展至三十二年三月底爲止奏准咨行遵照在案嗣於本年三月經該署督奏請仍將江北米禁暫行展限旋於閏四月該署督暨江蘇巡撫電稱江浙米價逐日增漲民情惶急請將鎮江及仙濠兩口運米出口之處先期示禁此原指不出海口而言至內地仍准照常流通等語均經奏准遵行亦在案又本年閏四月間湖南巡撫電奏湘省長衡永災區甚廣米糧缺乏已委員赴鎮江蕪湖一帶採米接濟懇

敕下寧蘇皖贛鄂各省督撫分飭關卡查驗免收釐稅放行等語業經臣部議以救災恤鄰古今通義在疆臣自應畛域不分豈容復計徵榷之利惟賑米明係官辦且未夾帶別貨方准放行免繳釐稅其或商賈自行販運營利毋任冒領護照應令照章納稅完釐所有既經獨免釐稅之官辦賑糧一切雜項米石不得再行抽取俟將來此米辦竣該撫即行奏明截止採運日期以及運過米數用備考核等因奏准遵行各在案今粵省肇高欽等府州屬同被水災小民蕩析仰蒙　懿旨恩賞帑銀五萬兩由廣東藩庫頒發以資賑濟茲該署督復設法籌辦平糶廣濟災黎臣等查廣東係屬內地自應查照兩江督撫所奏米禁出口內地仍准流通章程辦理惟臣部上月二十七日接江西巡撫電稱湘撫電請委員赴各省採米賑濟沿途免繳釐稅經部電准奉　旨自應欽遵辦理惟贛亦盜湃米價日昂民情異常惶急闔省紳民已公請禁米出省自顧不暇勢難舍己芸人是以咨督告糴　撫分認湘省賑米之電並未能應等語查長江蕪湖一帶之米亦頗資江西等處米糧下駛乃見充盈今江西既禁米出省湘省又同時採購且糧且當江北米糧甫議封禁出口之時竭蹶情形亦可想見若使粵省購米稍多蘇　本地轉慮不給該署督亦深悉此種情形是以僅借撥該善堂紳董公款銀十萬兩令赴蘇　等省購米回粵辦理平糶並給專照既杜影射以示限制蓋以廣東地處海濱即使長江運粵米數無幾而暹羅各地之米聞風自必源源到粵此固該署督所早籌而熟計者也臣等公同商酌粵省採米既爲平糶且祇此數應懇　天恩飭令兩江總督江蘇安徽各巡撫俟四省善堂紳董持領兩廣總督所給買米平糶專照到日准令分投蘇　買米仍總共以價銀十萬兩爲斷未便聽其再行各購致滋影射而無限制所過關卡查核米數擬准照湖南辦理賑糧之例免納釐稅並蠲米捐如蒙

俞允請俟　命下即由臣部飛咨各該　省督撫遵照辦理以重賑務而廣　皇仁所有臣等速議緣由理合恭摺具陳伏

乞

皇太后　皇上聖鑒訓示謹　奏五月初六日奉　旨依議欽此

中外要聞

●美商激求蘇杭甬路之賠欵　聞有銀公司代表人日前造訪唐少川侍郎因蘇杭甬鐵路事提議要求略云蘇杭甬鐵路於中英草約載明歸銀公司承辦故請貴國遵章允認本公司自行建造如蘇浙兩省官紳不願本公司承辦凡本公司向來所購一切材料測量等費宜由蘇浙兩省紳商照價一律賠償加以該路線已歸本公司承辦故浙蘇兩省紳商如願自辦宜循粵湘鄂三省商紳向合興公司贖回粵漢鐵路之例賠償七十萬兩以贖回路權云云唐少川侍郎未決是否答云此項問題關繫至重仍須與外部大員及兩省商紳磋商請定於六個月內決定辦法派員赴滬與貴公司再行磋商按商部奏定浙江鐵路章程內載有蘇杭甬路綫而銀公司現仍堅持未肯廢約想此項交涉必形棘手矣

●請飭岑督剿西江海盜　聞駐京英使照會外部略云現據香港領事電稱粵省西江海盜頗極猖獗出沒無常於商務甚有妨碍日前有英商太古洋行輪船駛過三水附近突有海盜數十名襲擊該輪該輪且戰且駛僅得避難而抵香港然其搭客以及水手受傷者甚多現已由本領事照會粵督請速派兵從嚴勦辦海盜希貴欽使照會外部轉飭粵督速趕勦匪以資保護等因前來爲此照會貴部請飭粵督　速勦辦云云按粵省民風刁健海盜甚多而江尤甚中外商民受其刼掠無時不聞不但有妨于商務亦且動釀交涉政府諸公宜嚴飭粵督從速設法肅清海盜以靖商民粵省幸甚大局幸甚

●俄璞使之行止　俄駐京璞欽使日前與唐少川侍郎磋商滿約然後再赴北戴河避暑適接本國政府電有緊要交涉事件須與外部磋商故於月之二十三日回京現仍在使署照常辦理外交但東三省議約事仍未開議云

●林公使之覲見　聞新簡駐使日京林權助君擬於　兩宮還宮後請見　兩宮呈遞　國書但未呈遞　國書以前如遇中日交涉則尚由林欽使與外部磋商便宜行事云

●南昌教案合約附件續誌　照會七　照會事查前江西南昌縣知縣江召棠自盡情形與爲國捐軀者不同我政府後來斷不准該地方官及紳民等給予一切好處特此照會貴大臣查照可也　閏四月二十七日

▲照會八　照會事此次南昌教案業經本部與貴大臣商定應由江西巡撫出示曉諭等因相應照錄告示底稿照會貴大臣查照備案可也　閏四月二十七日

▲附鈔示稿　爲出示曉諭事照得南昌一案經外務部會同駐京法國欽差大臣各派委員查明南昌縣知縣江召棠因本年正月廿九日與天主教堂教士王安之到堂商議舊案彼此意見不合以致江令憤忿自刎乃因該令自刎之舉傳有毀謗法教士之訛以致出有二月初三日之事兩國國家深以不幸而有此事尚願以後民教永遠相安勿再生此毀謗教堂謠言惑人聞聽是以彼此訂明合同聲明新舊各案一律完結並由本省出示曉諭更正以前所起謠言由外務部咨行到本署院承准此合行出示曉諭爲此示仰闔省士商軍民人等一體知悉自此示諭後務各安本分勿得再輕信妄造謠言動滋事端自取咎戾你等須知教堂本以勸人行善爲宗旨傳教之士皆以禮法自守教民無論從奉何教均係中國子民仍應遵守中國法律遇有戶婚田土錢債以及口角細故爭訟事件彼此應自赴地方官衙門控訴由官持平判斷教民亦不得挾嫌誣告隱匿實情央請教士出頭違約干預總期民教相安並無軒輊彼此自可相安無事其各遵照毋違特示

●電告派兵防匪　黑龍江將軍電致政府云前因吉江兩省鬍匪由洮南伯都訥等處分竄入江雖經官軍剿辦首要節次就擒餘匪星散惟哈爾濱考山頭盜賊淵藪雖呼蘭在四五十里之間誠恐過江滋擾其患匪淺已派兵分駐防剿以遏亂萌

●請查明修路的欵　商人佟瑞京請前承辦由廣寗至溝幇子鐵路約五十餘里稟袁宮保核辦袁飭關內外鐵路總辦議聞該總辦之意稟袁宮保應查明該商是否有的款可靠並將詳細章程呈送以便核奪

●咨查金礦形情　聞商部堂憲議及永平府屬盧龍縣金礦由官開辦已久頗著成效應咨直督希飭查明礦苗是否微旺礦質佳否並將現時辦法即一切詳細章程一併報部查核以資考核

●東省鬍匪猖獗　江省北團林子廣信公司及各銀商匯銀十餘萬中途被刼鬍匪大股千餘儘力捆載而去及稟告大憲已查無影矣

頃有赴東蒙南郭羅斯旗經商者倏綁匪將某商捆去有本地人從中調處勒要快鎗數桿子葯若干枚有保人代爲墊銀向本旗買妥送交匪窩始能放行蓋因保人知某商值若干銀量爲索要無怪鬍匪快鎗用之不竭誠此故也各旗兵尤多與匪相勾雖控告而匪亦有恃不恐亟望蒙王之練兵自強以清此內訌

●考政大臣行轅紀事　文匯報云中國出洋考察政治大臣澤公尙欽使及其隨員等乘法國郵船亞孟披希克號於二十一日晨抵吳淞未幾由駐口醫生前往謁見後澤尙二大臣及其隨員等乘鈞和兵輪前往上海餘人則搭小輪黃浦號赴滬由法公司碼頭登岸鈞和兵輪則在立興洋行碼頭下碇關道瑞觀察親至碼頭迎迓後乘馬車至洋務局沿途有華兵四十二名護送衆人料澤公等必由法公司碼頭登岸而不料其由別處登岸故多有以未得一瞻顏色爲憾者其時並無擾亂情形且無形跡可疑之人混入其間英捕房所派之馬捕五名因爲時已晚比至洋涇浜已經行過後乃追及之所有行李均在下午起岸

雜報

●人心無厭　本埠西南一部原係公會廟地及海城尙府餘地旋因人民蓋造房廬因而參差錯落不成片段然每年廟內住持藉收香資尙府家丁按索地租其餘窪隰諸區便爲潮汐漲落蓄洩無常之所往來人民迂遶多阻嗣經就近人家或橫略約或築阪隄用便行人誠爲善舉近二十年來人民愈密凡臨窪隰等處居者時以簣土傾塡多成平垣基址藉以造屋仍留通衢憑行車馬近數年更添造房屋接築墻垣閉塞車途僅留人徑詎人心貪得無厭久而漸行侵佔潛將僻巷小徑全行泥封西官溝南岸一帶舊有東西窄徑小巷數四便人往來今南多北連如一其東西往來行人大費迂遶或日茲幸日官執法凡有修築屋宇墻垣必須向衙署請明領票經憲兵查驗不碍舊道方准鳩工不然則人心無厭而地址無多若皆恣意侵佔修造將見廬舍密如比櫛幾無插脚之隙云

●賊匪慘刑續聞　前之報端載有賊匪慘刑一節言韓家學房屯韓屆達家旬前夜間被賊炮烙刧財云云昨聞蓋城警營總查員劉君前日身率勇弁特往詳細諮詢賊等踪迹以便設法緝捕而韓家實難揣度不肯妄爲臆測之詞但見韓翁被漏體赤灼經醫用藥調敷漸有痊處惟有二創勢極潰爛浪待緩醫再其火毒上攻双目皆矇韓媼因賊捋其腕鐲不捨與賊捋持其右手激握賊之刃刃賊怒奪來創入骨想心毒手辣莫過該賊矣據韓家云刦去新舊衣服不下百件并銀圓等物共值東錢約有兩千餘緡云

●巡捕獨捉海賊　昨聞阜民傳云第七派遣所巡捕有彭姓者前日午前承憲兵之命巡查所屬界面乃於西街火神廟南瞰一天津人年近三旬形狀兇惡衣裝行止亦頗可疑乃驟前檢其腰際竟搜擴槍一支飽裝子藥即將該人捉獲縛於本卡所拷鞫口供實係海盜不僞午後乃送於東署聽候執法訊辦云

報

昨日氣溫
昨日の氣溫
最高溫度八十三度七
最低溫度七十四度一
昨年ヨリ
高三度〇
低六度三

營口旅館料理店案内 (いろは編)

旅館料理 第一樓 元神廟街九十六號(電話八四番) 營口ホテル

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

料理 一力 營口永世街 店主 堀万助

旅館 日營ホテル 河岸通り 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東京樓 營口新市場前(電話一七六番、四番) 店主 熊田榮次郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號正金銀行西三程

料理 千鳥 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 沖の島 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館 高砂ホテル 西北街(電話一四五番) 店主 片山小みつ

料理 樂々亭 營口元神廟街 店主 武部貞

旅館 大和館 永世街三十四號(電話十一號) 店主 前田九一郎

料理 萬梅 營濟門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 まんなをし 永世街字三本町三百五十九号 店主 和田常松

和洋料理 公樂園 南永世街

料理 喜樂亭 營口平野町

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

料理 醉花園

旅館 澁谷旅館 永世街百二十七號 店主 澁田留吉

爲替相場 (七月廿四日)
日本向 百〇一圓七十五錢(一覽拂百圓に付)
上海向 七十一兩二分ノ一(同)
天津向 一百四圓十二錢五厘(百弗に付)
芝罘向 一百〇三圓六十二錢五厘
油豆行市 (中暦三月十九日)

日本品最近物價表 加藤洋行
紙類
一半紙 一〆 二圓九十錢より三圓廿錢
一美濃紙 仝 七圓五十錢
一仙花紙 一帖(六十枚) 六十錢
一塵紙 一〆 一圓七十錢
一九半紙 仝 一圓八十錢
一仝 二十枚續 三錢二厘以上四錢
一封筒 百枚 十三錢以上十八錢
室內裝飾品及寢具 矢野洋行
一蒲團 三枚組 六圓九十錢以上六十五圓
一座ブトン 七帖 七圓五十錢以上三十五圓
一寢臺 五圓五十錢以上十四圓
一全三組寢具 一圓五十錢以上一圓七十錢
一疊 二圓六十錢以上三圓
一薄緣 十枚 八圓
一麻緞通 一疊敷 三圓
一綿緞通 仝 三圓五十錢
一由加多緞 仝 一圓七十錢
一白毛布 二枚綴 八圓以上十
一高毛布 一枚

奉天旅館料理屋案内

さるそば 第一更科 營口元神廟街
さるそば 第二更科 永世街鶴の橋

和洋料理 松月亭 營口元神廟街一四三号 店主 住松信太郎

料理 都樓 平野町 店主 阪本ちか

旅館 品川館 營口永世街一六九號

商人御定宿 瑞豐館 奉天小西關大街北側 館主 河野寅吉(電話 番)

會席御料理 高等御旅館 天神樓 奉天小西關大街北側 溫泉付 [illegible] (電話 番)

旅館料理店 日盛館 奉天小西關大街南側 館主 入江龍男(電話 番)

御料理 梅ヶ枝 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ふメ

高等御旅館 茂林館 奉天小西關大街路北(電話二十 番)

旅館料理店 日章館 奉天小西關大什字街南へ入(電話 番)

御旅館 瀋陽館 奉天小西門外大街路北

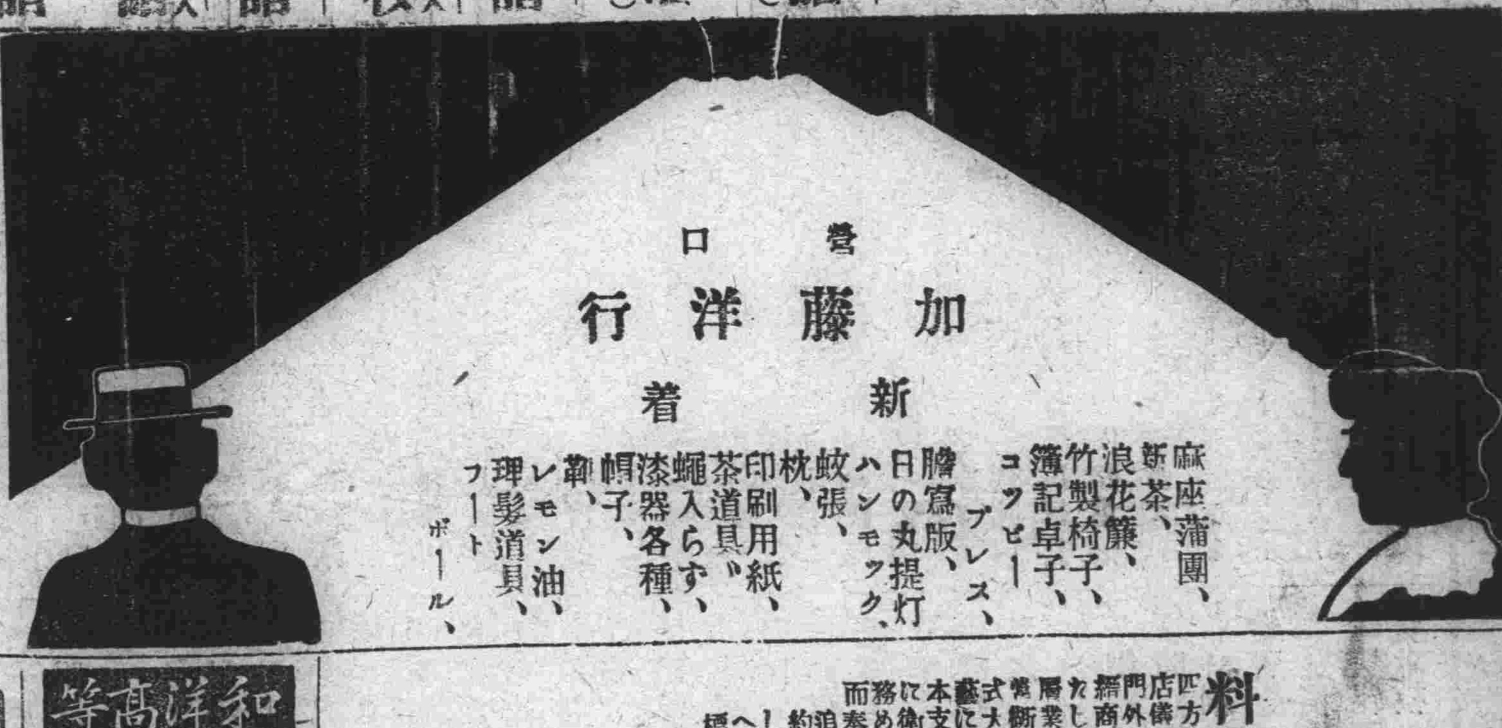
御定宿 第一東京館 奉天小西關第五分局八〇一〇番 館主 松田平四郎
今回弊館組織に大改良を加へ清潔閑雅を主とし旅館を専業に單ら御客様の御便利を計り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館 御料理店 梅松館 奉天城內旅市街東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎(電話 番)
今回弊館座敷增築の上清潔廉價を旨とし川魚(鰡井鯰蒲燒)等をも新調且つ仕出等致し御中喰には至極御便利に御取り計ひ可仕候多少に不係御用命の程偏に奉願上候

古料理 滿月 平野町(電一六二)
滿月支店 平野町入口 店主 青木勝惠

和洋 御旅館 御料理 奉天館 奉天軍政署指定旅館 (電話十四番) 奉天城內鐘樓南大街

日清倶樂部 (電話十五番) 奉天城內大南門裡大街
麵麭製造 西洋洗濯
靴製造 日本大工
理髮 裁縫
氷卸小賣所



營口 加藤洋行
新着
麻座蒲團、新茶、浪花簾、竹製椅子、籐記卓子、コツピープレス、騰寫版、日の丸提灯、ハンモツク、蚊張、枕、印刷用紙、茶道具、蠅入らず、漆器各種、帽子、鞄、レモン油、理髪道具、フートボール、

料理店旅館擴張廣告

奉天小西關新來當街々 御料理 本店 金城館 (電話十九)
奉天小西門街大什字街 御旅館 金城ホテル (電話一〇)

四方各位益々御清榮被爲入奉大賀候陳者弊店儀曩に滿洲樞要の都府に當る當奉天小西門外什字街に料理店旅館開業仕候大方紳士紳商諸彥の御引立を蒙り日に增し盛大を來たし從つて家屋手狹を感じ候に付今般一層業務を擴張し更に本店を當府小西關新來當街に設け以て專門の料理店となし日本式大宴會(百人迄の設備有之候並)に歌舞演藝に適する樣大廣間落成致し候に付き此際本支店共奮つて一大改良を施こし親切叮嚀に衛生と清潔とを主とし精々勉強廉價に相務め可申候間倍舊一層之御愛顧御引立の程伏而奉冀上候 敬白

追而料理店旅館の位置は奉天小西門より約二丁西方に當り市街輕便鐵道を中心として旅館は西方へ約一丁餘料理店は北方へ約三丁有之候間御來駕之節は路上の目標に御注目被成下度特に願上候

營口永世街 御料理 支店 金城館 (電話八三)
營口永世街 御旅館 支店 金城ホテル
大連市吉野町 御料理 支店 金城館
大連市吉野町 御旅館 支店 金城館

和洋高等 御料理 遼東館 遼陽城內東街一八九號 電話 號

風景佳絶、旅館、料理、遊技完備
滿洲第一湯崗温泉
效能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡
營口○—大石橋○—海城○—湯崗温泉(口全停車場)○—遼陽○—奉天

御料理旅館 扶桑館 奉天大西關大什字街 第五分局千〇六十八号 館主 堀田ハル 電話 号

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般
營口 [illegible] 綏定商會 門東街
川喜鐵工所

喜久洋行

啓者本行專售東洋各種木料板片及亞鉛洋鐵瓦東洋大塊炸子消毒生石灰洋釘木炭等物敝行在靑堆子自置棧房堆積貨物裝船裝車一槪方便物美價廉格外公道倘蒙中外紳商賜顧者請到本行面議是荷
本行主人謹白
開設永世街第二小鐵道市場路東 (電話一五二)

滿韓境上唯一樂園
五龍背温泉
安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半
温泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁
眺望絶佳今ヤ新緑滴タルノ下清流掬スベキノ仙境タリ
當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ
效能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、痳病等ニ特効アリ

軍隊用雜貨 日用品雜貨 吳服太物類 化粧品類 陶器類 食料品類
卸小賣
石原商店
營口永世街七十號(第二市場東)
其外新荷着精々安價販賣

りん病(びやう) せうかち ボーコーカタル 即ち花柳病の特効新藥
(醫藥學細菌學應用 萬國陸海軍局方參照)
登錄商標 THE RINBYOGAN 一回一丸 一日服用
博士 麻病丸 御與藥 複方
藥價 三日分三十戔 七日分五十戔 壱円 小包料十戔
韓各有名藥店 取次全國各地及清
大阪江戸堀下通三丁目 (電話西千五十九番) 本家 〔安々堂藥局〕

複方 痳病丸 (白濁藥)
此藥崇治白濁五淋赤白帶下及痳病初起之腰痛發熱痙攣疼痛男子生殖器病女子子宮病服之應手奏効不可疑聖藥也
宜用嘎洛不洛散洗淨患處則奏愈速
批發所 營口永世街警務課東隣 回天堂大藥房 電話百九十號

上海 中井洋行 專運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠訂有專銷之約凡本國部紙料印書籍各式紙料並藥包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩印字連墨具他各件紙料一切統由本行出售貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也
中井洋行

自造 煉瓦●瓦 並に各種石材販賣
營口靑堆子 加州組 (電話八十六番)

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.
$4.80 per 6 months.

本紙定價
一枚ニ付 銀四仙
一ケ月前金 銀八十仙
半ケ年前金 銀四弗八十仙
一ケ年前金 銀九弗六十仙
廣告
二十一字詰一行一回 銀二十仙
特別廣告 銀四十錢